

2019 年度
ふれあい読書研究会
(まとめ報告書)



熊本県PTA連合会

2019年度 ふれあい読書研究会

目次

☆2019年度ふれあい読書研究会委嘱校

☆2019年度委嘱校活動報告

| | | |
|--------------------|-------|-------|
| 1. 荒尾市立有明小学校PTA | | 1 |
| 2. 玉名市立小天小学校PTA | | 2 |
| 3. 菊池市立泗水西小学校PTA | | 3 |
| 4. 菊池市立隈府小学校PTA | | 4 |
| 5. 合志市立西合志第一小学校PTA | | 5 |
| 6. 菊陽町立武蔵ヶ丘小学校PTA | | 6 |
| 7. 嘉島町立嘉島西小学校PTA | | 7 |
| 8. 宇城市立松橋小学校PTA | | 8 |
| 9. 上天草市立姫戸小学校PTA | | 9 |
| 10. 上天草市立阿村小学校PTA | | 10 |
| 11. 天草市立天草中学校PTA | | 11 |
| 12. 天草市立倉岳中学校PTA | | 12 |
| 13. 天草市立亀川小学校PTA | | 13 |
| 14. 天草市立牛深東中学校PTA | | 14 |
| 15. 天草市立本渡北小学校PTA | | 15 |
| 16. 八代市立日奈久小学校PTA | | 16 |
| 17. 八代市立代陽小学校PTA | | 17 |
| 18. 八代市立第一中学校PTA | | 18~19 |
| 19. 人吉市立人吉西小学校PTA | | 20 |
| 20. 山江村立万江小学校PTA | | 21 |

2019年度ふれあい読書研究会委嘱校

| | ブロック | エリア | 単位PTA名 |
|----|------|--------------|-----------------|
| 1 | 県北 | 荒尾市 | 荒尾市立有明小学校PTA |
| 2 | | 玉名市 | 玉名市立小天小学校PTA |
| 3 | | 菊池市 | 菊池市立泗水西小学校PTA |
| 4 | | 菊池市 | 菊池市立隈府小学校PTA |
| 5 | | 合志市 | 合志市立西合志第一小学校PTA |
| 6 | | 菊池郡 | 菊陽町立武蔵ヶ丘小学校PTA |
| 7 | | 上益城郡 | 嘉島町立嘉島西小学校PTA |
| 8 | 県南 | 宇城市・ 下益城郡 | 宇城市立松橋小学校PTA |
| 9 | | 上天草市 | 上天草市立姫戸小学校PTA |
| 10 | | 上天草市 | 上天草市立阿村小学校PTA |
| 11 | | 天草郡市 | 天草市立天草中学校PTA |
| 12 | | 天草郡市 | 天草市立倉岳中学校PTA |
| 13 | | 天草郡市 | 天草市立亀川小学校PTA |
| 14 | | 天草郡市 | 天草市立牛深東中学校PTA |
| 15 | | 天草郡市 | 天草市立本渡北小学校PTA |
| 16 | | 八代郡市 | 八代市立日奈久小学校PTA |
| 17 | | 八代郡市 | 八代市立代陽小学校PTA |
| 18 | | 八代郡市 | 八代市立第一中学校PTA |
| 19 | | 人吉市 | 人吉市立人吉西小学校PTA |
| 20 | | 球磨郡 | 山江村立万江小学校PTA |

ふれあい読書研究会活動報告書

2019年度

| | |
|--|-------------------|
| 単位PTA名（荒尾市立有明小学校 人 |) 児童生徒数（ 127 ） |
| 1. 予算執行状況（収入・支出） | |
| （収入） 県P 50000円 単P その他 | （支出） 図書購入費 50000円 |
| 2. 活動内容・成果・反省 | |
| ◎活動内容 (1) 毎月2回、図書広報委員会メンバーによる、朝の読み聞かせの実施 (2) 毎月1回、地域ボランティアからの、朝の読み聞かせの実施 (3) 「読書でビンゴ」の実施。 親子読書週間に読書ビンゴを同時開催し、ビンゴには親子で読むマスを作り、親子での読書を楽しんでもらう。ビンゴ達成者には、本のカバーを切り取りラミネート加工した葉のプレゼントをおこなった。 (4) 上級生から下級生への読み聞かせの実施 6年生が各学年向けの本を、アドバイスをもとに自分達で選び、自分たちで工夫をして読み聞かせを実施した。 | |
| ◎成果 児童たちが読み聞かせを通し、本への関心が高まっていると感じる。低学年はとくに読み聞かせを楽しみに待っていて、しっかりと読み聞かせを聞く姿勢ができています。中学年、高学年になると、自分たちでも読書を楽しむ姿勢が見ることができるよう。今年初めて、6年生より、下級生に読み聞かせをしてもらったが、どうしたら、より聞いてもらえるのか、興味がわくのかなどを考える、良い機会になったと思う。 | |
| ◎反省 図書広報委員会の読み聞かせにおいて、急速参加できないメンバーが出てきた時の、振替などができなかった。読み聞かせの人員の確保が難しく、少人数では担当回数が多くなってしまった。 | |
| 3. 今後の取り組みについて | |
| 図書広報委員会は1年任期であるが、次年度も司書の先生、地域のボランティアの方々、各家庭など、多くの方々を通して、読書の楽しさを伝える取り組みを継続してほしい。また、読み聞かせ可能な人員の確保が難しい場合は、読み聞かせだけのボランティアを募るなど、次年度の取り組みに期待する。 | |
| 4. 要望・その他 | |
| 中間報告会では、他校との情報交換、熱意ある活動内容を聞くことができ、沢山のことを学ばせていただきました。とても有意義な時間を過ごすことができました。今回の補助金は沢山の図書を購入させて頂くことができました。感謝いたします。今後も、子供たちのために、事業を続けて頂きたいと思っております。 | |

ふれあい読書研究会活動報告書

2019年度

| | | | | | | | | | | | |
|---|-----------------|-----------------------|-----------|-------------------------------|----------------|----------|----------------|---------------|--------|----------------|------------|
| 単位PTA名 (小天小学校PTA) | 児童生徒数 (120) 人 | | | | | | | | | | |
| 1. 予算執行状況 (収入・支出) | | | | | | | | | | | |
| (収入) 県P 補助金 50,000円 単P その他 | (支出) 本 50,000円 | | | | | | | | | | |
| 2. 活動内容・成果・反省 | | | | | | | | | | | |
| <p>◎活動内容</p> <table border="0"> <tr> <td>① 年間読書目標を「20,000冊」に設定</td> <td>⑥ 新しい本総選挙</td> </tr> <tr> <td>② PTA、地域ボランティアを中心に、朝の読み聞かせを実施</td> <td>⑦ 読書くじ&スタンプラリー</td> </tr> <tr> <td>③ 秋のお話し会</td> <td>⑧ 読書すごろく&読書パズル</td> </tr> <tr> <td>④ 「くまTOMO」の掲示</td> <td>⑨ 読書の木</td> </tr> <tr> <td>⑤ 夏休みの親子ふれあい読書</td> <td>⑩ 移動図書館の活用</td> </tr> </table> | | ① 年間読書目標を「20,000冊」に設定 | ⑥ 新しい本総選挙 | ② PTA、地域ボランティアを中心に、朝の読み聞かせを実施 | ⑦ 読書くじ&スタンプラリー | ③ 秋のお話し会 | ⑧ 読書すごろく&読書パズル | ④ 「くまTOMO」の掲示 | ⑨ 読書の木 | ⑤ 夏休みの親子ふれあい読書 | ⑩ 移動図書館の活用 |
| ① 年間読書目標を「20,000冊」に設定 | ⑥ 新しい本総選挙 | | | | | | | | | | |
| ② PTA、地域ボランティアを中心に、朝の読み聞かせを実施 | ⑦ 読書くじ&スタンプラリー | | | | | | | | | | |
| ③ 秋のお話し会 | ⑧ 読書すごろく&読書パズル | | | | | | | | | | |
| ④ 「くまTOMO」の掲示 | ⑨ 読書の木 | | | | | | | | | | |
| ⑤ 夏休みの親子ふれあい読書 | ⑩ 移動図書館の活用 | | | | | | | | | | |
| <p>◎成果</p> <p>① 年間学校図書総貸出数「14,162冊」(令和元年12月末現在)</p> <p>② 月2回程度、年間14回実施。そのうち1回は、全学年お父さんデーを実施。</p> <p>③ 読み聞かせボランティアグループを呼び、高学年、低学年に分け1時間実施。</p> <p>⑤～⑩ 図書の先生、図書委員を中心に、定期的にイベントを行い、児童の図書館利用に結びついている。</p> | | | | | | | | | | | |
| <p>◎反省</p> <p>子どもたちの図書館利用や貸出冊数は伸びているので、しっかり活動できていると思う。また、朝の読み聞かせやお話し会など本と触れ合う機会も持てている。補助金の活用を、もう少し早くすべきだった。</p> | | | | | | | | | | | |
| 3. 今後の取り組みについて | | | | | | | | | | | |
| <p>今年度の活動を継続する。</p> <p>特に、PTA、地域ボランティアによる朝の読み聞かせは、人材確保が厳しい状況だが、子どもたちのためにも積極的に継続したい。</p> <p>また、熊本県の読書アドバイザーの方に、保護者向けの読書の大切さの講演などをPTA主催で開催できないか検討したい。</p> | | | | | | | | | | | |
| 4. 要望・その他 | | | | | | | | | | | |
| <p>今回、補助金をいただき、たくさんの本を購入することができました。ありがとうございました。</p> | | | | | | | | | | | |

ふれあい読書研究会活動報告書

令和元年度

| | | | |
|---|---------|----------------|---------|
| 単位PTA名 (菊池市立泗水西小学校) | | 児童生徒数 (76) 人 | |
| 1. 予算執行状況 (収入・支出) | | | |
| (収入) 県P | 50,000円 | (支出) | 50,000円 |
| | | ○内訳: 講師謝礼 | 10,000円 |
| | | 図書購入費 | 40,000円 |
| 2. 活動内容・成果・反省 | | | |
| ◎活動内容 | | | |
| ①朝の読み聞かせ活動 毎週木曜日の朝自習時間に、地域の読み聞かせボランティア団体「たんぽぽ」さんに来校していただき、子どもたちへの読み聞かせを行ってきた。年間30回程来校していただき、各学年に分かれて行っている。 | | | |
| ②家庭読書の推進 毎年秋にPTAと連携し家庭読書月間を設けている。学校での読書月間に合わせて、各家庭でも保護者の方と一緒に読書していく活動を進めている。子どもたちには、「親子読書カード」を配布し、家庭で保護者の方と一緒に読んだ本を記録させる活動を進めた。 | | | |
| ③お話会の実施 読書月間に合わせて、大津町在住のオハナシマン(坂本健一さん)に来校していただき、読み聞かせをしていただいた。当日は、保護者の方も参観されるなど、子どもたちだけでなく大人も絵本の世界に入ることができた時間となった。 | | | |
| ◎成果 ○各学年に、読み聞かせをしていただく中で、本に対する興味関心が高まってきている。また、今回の図書購入費で、今話題となっている書籍を購入することができた。それらの本も紹介したことで、図書室に来る子どもたちも増えた。 ○家庭読書の時期とノーマディア習慣を重ねたことで、本に積極的に親しむ環境も整ってきた。各家庭からのコメント欄には「久しぶりに、子どもと一緒に絵本を読みました。よい時間となりました。」といったことも書かれていた。 さらに、「卒業まで1000冊を読もう」という目標を掲げてあることで、6年間を見通した読書活動が進められているが、その活動にも一役かった取り組みとなった。 ○お話会の実施後、オハナシマンが読み聞かせや紹介された本を探している子どもたちの様子があった。低学年だけでなく、高学年の子たちも「この本知ってる。」「昔、読んだことがある。」など、異学年の子たちと楽しそうに会話している様子も見られた。 | | | |
| ◎反省 ○読書量には、学年差、個人差が大きい。読書月間だけでなく、各担任の先生方や保護者の方々と連携した取り組みが必要である。また、児童の興味関心が高まるように話題の本の準備や掲示物の工夫など計画的・継続的な取り組みを進めていくようにしたい。 ○現在、読み聞かせボランティア団体「たんぽぽ」さんが、本校に来校されている。PTAの方へ参加を呼び掛けているが、参加希望が少ないのが現状である。現在親子読書を実施しているが、この取り組みをもとに、保護者の方を巻き込んだ取り組みを考えていきたい。 | | | |
| 3. 今後の取り組みについて | | | |
| ○子どもたちが本に親しむことができるように、図書室の掲示の工夫、読書イベント、読み聞かせなど、継続した取り組みを進めていくようにしたい。また、子どもたちだけでなく、保護者の方も一緒になって読めるような書籍の購入、親子読書の活性化など学校・PTAが連携しながら取り組んでいくようにしたい。 | | | |
| 4. 要望・その他 | | | |
| ○今年度、ふれあい読書研究会の委嘱を受けたことで、昨年度よりも充実した取り組みをすることができました。心より感謝申し上げます。今後も、この素晴らしい取り組みが継続されることを願っております。本当にありがとうございました。 | | | |

ふれあい読書研究会活動報告書

令和元年度

| | | | |
|---|-------------------------|-----------------|--|
| 単位PTA名 (菊池市立限府小学校PTA) | | 児童生徒数 (577) 人 | |
| 1. 予算執行状況 (収入・支出) | | | |
| (収入) | 県P 50,000円 単P その他 | (支出) | 読み聞かせ研修会講師謝礼 6,000 本代 37,843 お茶代 1,688 事務用品 1,075 しおりの紐 1,903 延長コード 1,491 合計 50,000円 |
| 2. 活動内容・成果・反省 | | | |
| <p>◎活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者や地域のボランティアによる朝の読み聞かせ活動を行った。 ・読書旬間(6月)では、地域のおはなしボランティアさんによるお話会、図書委員会による活動として読書ビンゴ、低学年への読み聞かせ、読書の木、ポスター作り、景品作りを行った。 ・読書月間(11月)では、地域のおはなしボランティアさんによるお話会、木内里美さんの表現ワークショップ、図書委員会による活動としてブックジ、しおりの絵募集、低学年への読み聞かせ、読書の木、ポスター作り、景品作りを行った。 ・校内童話発表会を開催し、各学年代表6名が発表した。菊池市童話発表会に出場する学校代表者2名を選考した。 ・各クラスに学級文庫を配置し、定期的に低学年、中学年、高学年それぞれでローテーションして多くの本を手にとれるようにした。 | | | |
| <p>◎成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度も保護者対象の読み聞かせ研修会を行うことができた。講師の先生に選書、読み方等について詳しく説明して頂き、「とても参考になった」という声が多かった。 ・読書旬間、月間での図書委員会の活動、読書ビンゴやブックジなどを行うことにより、普段はあまり足を運ばない児童も図書室へ頻繁に来室するようになった。 ・お話会で読まれた本を探しに来る児童が多数いた。 ・年々、童話発表に挑戦する児童が増えている。 ・学級文庫は、授業の隙間時間にも活用されている。 | | | |
| <p>◎反省</p> <ul style="list-style-type: none"> ・読み聞かせボランティアさんがなかなか増えなくて困っている。保護者への啓発の方法を考えていく必要がある。 ・本の貸し出し数は増えているが、個人差が大きいのでこれからも本好きが増えるよう、働きかけていかなければいけない。 | | | |
| 3. 今後の取り組みについて | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ノーメディアデーと関連付けた取り組みを考えていきたい。 ・今後も図書室の環境整備に務めていきたい。だれもがほっとするような居心地のよい図書室を目指したい。 | | | |
| 4. 要望・その他 | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ふれあい読書研究会の予算は、大変有り難く、有効に活用させていただいた。今後も本に親しむ活動が充実するよう努めていきたい。 | | | |

ふれあい読書研究会活動報告書

2019年度

| | | |
|---|--|----------------|
| 単位PTA名 (合志市立西合志第一小学校PTA) | | 児童生徒数 (81) 人 |
| 1. 予算執行状況 (収入・支出) | | |
| (収入) 県P ¥50000- 単P ¥0- その他 | (支出) ¥50000- ※2月12日に最後の活動があるため 一部支出予定とする (県P担当に報告済) ※※別紙①～③にて領収証等添付 | |
| 2. 活動内容・成果・反省 | | |
| ◎活動内容 ①放課後キッズ (本校独自カリキュラム) 内で、地域読書ボランティアである「かぐや姫文庫」と共に、児童の智的好奇心と読み聞かせ活動を結び付け、多方面からの「本」への興味を促す活動を行った。(全2回) ②学校図書館司書と共に、全児童・保護者に対して「親子図書購入リクエスト募集」を行い、子供たちが読みたい本、友達に勧めたい本、保護者が子供に読んでほしい本などを購入した。図書室内に本と共にオススメ内容などを書いたポップもディスプレイをした。 | | |
| ◎成果 ①その時の体験と共に、興味へのきっかけになったのではと考える。 ②学校側や保護者が考え購入する本とは違い、子供たちのリアルに応える形の購入になったのではないかと考える。ポップを付けることで、その本に対する積極的な「思い」も表現する機会になったと考える。 | | |
| ◎反省 ①「体験」と「本」を繋げるテーマを考えるのに苦労した。対象が全学年からなので、年齢層の幅を考慮するのに気を使った。 ②曖昧な希望や既に蔵書にある本を希望する児童に対して、司書の先生が丁寧に聞き取りをし、選書をして頂きました。選書経験や、本についての知識、普段から児童との関わりがががないとなかなか取り組むのは難しい活動ではあったかと思う。 | | |
| 3. 今後の取り組みについて | | |
| 本校PTAでは、「読書」に対する予算が全くないので、今回の県PTAからの委嘱金はとても有意義に、のびのびと使うことができた。 本来では継続して続けていき、活動を定着させたいところではあるが、世帯数が少ないこともあり、保護者の協力を得るのが厳しいところである。 今後も地域の読み聞かせボランティアと共に可能な範囲での「読書」「本」への興味を子供たちに伝えていく活動をしていく所存である。 | | |
| 4. 要望・その他 | | |
| 活動資金の配布を前倒しして頂きたい。中間報告会後の配布となると活動が進行中であつたり、終了している場合もある。本校は少ない人員で活動しているので、立て替えに苦慮する。募集の際に内容審査をして頂いており、決定した際には直ぐに活動準備に取り掛かるため、早急な資金繰りが必要となる。 | | |

ふれあい読書研究会活動報告書

2019年度

単位PTA名 (菊陽町立武蔵ヶ丘小学校) 児童生徒数 (363) 人

1. 予算執行状況 (収入・支出)

| | | | |
|----------------|------|--------------|--------|
| (収入) 県P 50000円 | (支出) | ・図書購入費 (19冊) | 43142円 |
| | | ・読書まつり費用 | 6701円 |
| | | ・ボランティア活動費 | 157円 |
| | | 合計 | 50000円 |

2. 活動内容・成果・反省

◎活動内容

- ①PTA図書委員による朝の全校一斉読み聞かせ 年5回
- ②ボランティアグループ「おはなしポケット」による朝の読み聞かせ (2学年ずつ) 年21回
- ③読書まつり (読書週間)
 - ・児童会図書委員による朗読劇「ブレーメンの音楽隊」
 - ・読み聞かせ
 - ・パネルシアター
 - ・理科実験教室「煮干しの解剖」

◎成果

- ・朝の読み聞かせを継続的に行うことで、多くの児童が本に興味を持つようになった。(読み聞かせのあった日の休み時間に、読み聞かせの本を図書室に借りにくる児童がいる等)
- ・読書まつりの朗読劇では、ボランティアメンバーの選んだ題材を元に児童が劇を行うなど、児童、先生、ボランティアが協力して活動できた。
- ・読書まつりの理科実験では、「煮干しの解剖」について書かれた本を元に、児童が実際に煮干しの解剖を行った。これにより、生き物の体の仕組みについて深く考える機会となった。

◎反省

- ・児童に対する読書活動の多くが、ボランティアグループ頼みとなっている点が否めない。
- ・家庭内での読み聞かせを定着できるような活動があまりできなかった。
- ・ボランティアへの新規加入者がおらず、現在の保護者8名、OB2名の計10名では、活動内容や回数に制限がかかってしまう。

3. 今後の取り組みについて

- ・朝の読み聞かせを継続して行う。
- ・ボランティアメンバーを増やすための取り組みとして、保護者への声かけだけでなく、地域の方や先生方に活動を理解していただく機会を設ける。

4. 要望・その他

- ・今年度委嘱を受けたことにより、図書室の蔵書を増やすことができ、新たな活動にも取り組めた点は大変有り難かった。
- ・中間報告会に参加したことで、他校の活動を知ることができ、大変参考になった。逆に言えば、この研究会に参加するまでは知ることのできない情報であったため、今後は参加の有無に関わらず、他校の活動について知る方法があれば良いと思った。
- ・委嘱式での説明では、予算の用途として本の購入を推奨されたが、児童の読書推進という点で考えると、図書室の蔵書を増やしても、図書室へ足を運ばない児童にとってはメリットがないように思われた。そのため、読書の苦手な児童が本を手に取りたくなるような活動への予算の使い方の提案をしていただくと良かった。(ハード面での使途ではなく、ソフト面での使途の提案)

ふれあい読書研究会活動報告

| | |
|---|-----------------------------------|
| 単位 PTA 名 嘉島町立嘉島西小学校 | 児童数 460名 |
| 1 予算執行状況（収入・支出） | |
| （収入）県 P 50,000円 単 P 15,000円 | （支出）本 代 50,000円 図書室整備代 15,000円 |
| 2 活動内容・成果・反省 | |
| ◎活動内容 | |
| <ul style="list-style-type: none"> ○保護者有志ボランティア「ひだまりの会」による読み聞かせ活動の実施 ○文化委員による図書室運営及び整備の補助（本の整理、図書室の飾りつけ及び分類版の作成） ○学校行事「図書祭り」で配布するしおりの作成 ○収益金により本を購入 ○本の購入に伴い本棚が足りなくなった為、PTA による本棚の作成 | |
| ◎成果 | |
| <ul style="list-style-type: none"> ○読み聞かせ活動により、児童の読書に対する習慣化及び関心を持たせることができた。 ○図書室の整備により、児童が楽しく利用できるようになった。 ○しおりの作成により、学校行事「図書祭り」の盛り上げに貢献した。 ○児童に人気のある本の購入により、今まであまり図書室を利用しなかった児童が利用するようになった。 | |
| ◎反省 | |
| <ul style="list-style-type: none"> ○読み聞かせボランティア活動への参加者が不足している為、参加者が増えるように啓発活動を実施する必要がある。 ○飾りつけ等の図書室の整備がまだまだ不十分である為、来年度以降も行っていく必要がある。 | |
| 3 今後の取り組みについて | |
| <ul style="list-style-type: none"> ○児童がもっと利用したくなるような図書室にできるように整備を行っていく。 ○読み聞かせ活動により、保護者・地域・学校が一体となって読書活動の推進に努めていく。 | |
| 要望・その他 | |
| <ul style="list-style-type: none"> ○50,000円の補助金は、児童のために有効に活用させていただきました。 次回応募した際も、どうぞよろしくお願いいたします。 | |

ふれあい読書研究会活動報告書

令和元年度

| | |
|---|-----------------|
| 単位PTA名 (宇城市立松橋小学校) | 児童生徒数 (533) 人 |
| 1. 予算執行状況 (収入・支出) | |
| (収入) 県P 50000円 単P 0円 その他0円 | (支出) 50000円 |
| 2. 活動内容・成果・反省 | |
| ◎活動内容 今回支給して頂いた委嘱費は、松橋小学校読み聞かせボランティア『にじいろのクレヨン』の活動費、また、図書室の本の購入に利用させて頂きました。にじいろのクレヨンは、三年前より、年一回のイベント『秋の夜長のお話し会』を開催しており、過去二回は、ボランティアの手出し資金で成り立っていましたが、今年度は、念願のワイアレスマイクや、大型絵本台の購入に、委嘱費を充てる事が出来ました。そのお陰で、会を円滑に催す事ができました。また、図書室司書の先生のリクエストにより、子ども達を読むように、イソップ寓話集を購入し、図書室に置きました。 | |
| ◎成果 イベントの経費を、ボランティアが手出ししなくて済んだ事で、本や小道具を準備する際のボランティアの負担が軽減しました。また、年々来場者が増える中、声の通りが課題になっていた為、ワイアレスマイクを購入できた事は画期的でした。後ろの席までしっかり声が聞こえる様になり、強弱のあるパフォーマンスが可能となり、演目の幅が広がりました。マイクは、普段の読み聞かせで、合同クラス等での使用や、学校で必要な時は、貸し出しをするよう、考えています。今年度も、子ども達と、楽しい一時を過ごす事ができました。 | |
| ◎反省 マイナス面は、何も思いつきません。今年度も、『こどもたちの為に、自分の為に』を合言葉に、ボランティア一同、楽しみながら活動ができた事を嬉しく思います。学校の理解により、読み聞かせ後、図書室でボランティアメンバーのちょこっとティータイムがあり、本情報の交換や、子育て談義を異世代間で、和気あいあいと行う事ができ、良いコミュニケーションの場になっています。 | |
| 3. 今後の取り組みについて 先日の活動報告会で、同じグループの方が、自分の小学校では、古本の販売をして、読み聞かせグループの資金源にしているというお話をされました。とても良い考えだと思うので、私たちも同じようにできないか、検討してみたいと思っています。 来年度も、『秋の夜長のお話し会』を開催したいと思っています。ボランティアにとって大きな負担にならないように、『自主的参加で、できただけ』で、細く長く続けて行けたらと思います。子どもたちの、笑顔と反応が、私たちのモチベーションです。子ども達と一緒に、お話の世界の素晴らしさ、本の素晴らしさに触れながら、活動を続けたいと思います。 | |
| 4. 要望・その他 先日の中間報告会でも、グループ内で話題になりましたが、読み聞かせボランティアには、資金源がありません。普段の読み聞かせをする分には、資金は必要ありませんが、イベント等を計画した場合、どうしても経費は、ボランティアの手出しになります。そのような場合に、PTAが、なんらかの援助をしてくださると、大変助かるのですが、難しいでしょうか。学校活動をサポートするグループの資金援助に関するガイドラインを作って頂き、単Pに協力を要請してくださると、大変助かります。 | |

ふれあい読書研究会活動報告書

令和元年度

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|----------------|----------|-----|-----|-----|-----|---|----------|---|------------|----------|----|------------------------|--|-------------------|--|----------------------------|--|---------------------|---------|---------|---------------------|--|---|----------|
| 単位 P T A 名 (上天草市立姫戸小学校) | | 児童生徒数 (88) 人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1. 予算執行状況 (収入・支出) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (収入) | <table border="0"> <tr> <td>県 P</td> <td>50,000 円</td> </tr> <tr> <td>単 P</td> <td>0 円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0 円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>50,000 円</td> </tr> </table> | 県 P | 50,000 円 | 単 P | 0 円 | その他 | 0 円 | 計 | 50,000 円 | <table border="0"> <tr> <td>(支出) 書籍代</td> <td>42,600 円</td> </tr> <tr> <td>内訳</td> <td>絵といっしょに読む国語の絵本 10800 円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>クイズ日本語大冒険 10800 円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>教科書に出てくる遺跡と文化財を訪ねる 13000 円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>わたしらしく LGBTQ 8000 円</td> </tr> <tr> <td>ディスプレイ他</td> <td>7,400 円</td> </tr> <tr> <td>(フラクスタンド、ブックラック等)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>50,000 円</td> </tr> </table> | (支出) 書籍代 | 42,600 円 | 内訳 | 絵といっしょに読む国語の絵本 10800 円 | | クイズ日本語大冒険 10800 円 | | 教科書に出てくる遺跡と文化財を訪ねる 13000 円 | | わたしらしく LGBTQ 8000 円 | ディスプレイ他 | 7,400 円 | (フラクスタンド、ブックラック等) | | 計 | 50,000 円 |
| 県 P | 50,000 円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 単 P | 0 円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他 | 0 円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 50,000 円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (支出) 書籍代 | 42,600 円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 内訳 | 絵といっしょに読む国語の絵本 10800 円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | クイズ日本語大冒険 10800 円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 教科書に出てくる遺跡と文化財を訪ねる 13000 円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | わたしらしく LGBTQ 8000 円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ディスプレイ他 | 7,400 円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (フラクスタンド、ブックラック等) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 50,000 円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2. 活動内容・成果・反省 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ◎活動内容 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ① 全校一斉読書～年間通して毎週金曜日は全校での読書活動を実施 ② 読み聞かせ～読書月間や人権旬間は教師による読み聞かせを実施 ③ 読書週間の実施～学期 1 回の読書強化週間の設定 ④ P T A 文化委員会による読み聞かせ～保護者や地域住民による読み聞かせ ⑤ 学級文庫の設置と充実～学年ごとの貸し出し目標の設定と表彰 ⑥ 校内童話発表会の実施と地域との交流～童話発表会での保護者や地域との交流 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ◎成果 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ① 県 P 助成金交付により児童の興味関心の高い本の購入ができた。 ② P T A 文化委員会による本の読み聞かせや紹介の更なる充実が図られた。 ③ 親子読書への興味関心が徐々に高まってきた。 ④ 図書館だよりによる本の紹介が充実した。 ⑤ 地域の図書館との連携による読書活動が充実した。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ◎反省 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 読書冊数を見ると二極化が進んでいることが分かる。今後も本を読まない子、読書への関心の低い子への対応を考慮する必要がある。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3. 今後の取り組みについて | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 上の反省を踏まえて、よりいっそう魅力ある図書館設営を推進していく。 ○ 保護者の読書への関心を高める方策を学校と保護者が連携して取り組んでいく必要がある。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4. 要望・その他 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ○ ふれあい読書研究会の対象校に委嘱していただいたことに心より感謝します。ありがとうございました。今後もこの事業の発展に微力ながら協力していきますので、今後ともご支援をお願いします。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

ふれあい読書研究会活動報告書

令和元年度

| | | | | |
|--|-----------------|---------------------|--------------------------|-------------------|
| 単位PTA名 (上天草市立阿村小学校PTA) | | 児童生徒数 (87) 人 | | |
| 1. 予算執行状況 (収入・支出) | | | | |
| (収入) | 県P 単P その他 | 50,000円 0円 0円 | (支出) 図書購入費 ブックコートフィルム | 41,860円 8,140円 |
| 2. 活動内容・成果・反省 | | | | |
| <p>◎活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【ボランティアによる読み聞かせ (年14回)】 朝8:20~8:40の20分間、保護者や地域ボランティアの方による絵本の読み聞かせを実施。 ・【学級文庫と学年文庫】 読書量が増えるよう、各学年の学習に合わせ、平行読書ができるような学級文庫を設置。 低中高の実態に合わせた絵本や小説、伝記を準備。 ・【図書委員会によるイベント実施】 おはなし会や、七夕、クリスマス会と行事に合わせた絵本や紙芝居の読み聞かせと、手作りしおりをつくるイベントの実施。 ・【図書室の掲示】 季節や、行事に合わせた本のコーナー作りをし、本に興味を持ってもらえるような、見出しや、タイトル、本を読んだ児童の感想を掲示。 | | | | |
| <p>◎成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学年文庫では、学期で中身を入れ替えることで、たくさんの本を読むことができ、読書量が増えよかった。 ・図書委員会のイベントでは、「紙芝居がおもしろい」「また参加したい!」と回を追うたびに参加人数が増え、図書室利用数アップにもつながった。 | | | | |
| <p>◎反省</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアの方たちを集めることができず、同じ方をお願いをしていたので、もっと声掛けをしていきたい。 | | | | |
| 3. 今後の取り組みについて | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・各教科の学習でももっと図書室を利用できるよう、本の選書を行ったり、児童や職員にアンケートをとり、出来るだけ希望に添える本をそろえて行いたい。 ・掲示物で、もっと、児童参加型の掲示を増やしていきたい。 | | | | |
| 4. 要望・その他 | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・中間報告会に参加し、他校や、色々な地域の活動を知り、とても勉強になりました。子どもたちが本に親しみ、これからも身近に本を楽しめる環境づくりを心掛けて行きたいと思えます。貴重な研修をありがとうございました。 | | | | |

ふれあい読書研究会活動報告書

平成31年度

| | | |
|---|----------------|---------------------------------|
| 単位PTA名 | (天草市立天草中学校PTA) | 児童生徒数(50)人 |
| 1. 予算執行状況(収入・支出) | | |
| (収入) 県P 50.000円 単P 合計 50.000円 | | (支出) 図書購入 50.000円 合計 50.000円 |
| 2. 活動内容・成果・反省 | | |
| ◎活動内容 | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・生徒、保護者への読書アンケート実施(7月) ・本棚の整理 ・保護者への本の貸し出し(12月) ・読書カード記入(常時) ・図書委員会の活動(昼当番、POPカード作成、ビブリオバトル) | | |
| ◎成果 | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・生徒、保護者への読書アンケート後に図書購入の希望があった本を購入することができた。 ・授業参観の機会に本を借りに来られた保護者の方もいらっしゃった。 ・生徒が保護者から頼まれて本を借りていくこともあった。 ・生徒に年間100冊という目標を掲げ、達成に近づけるために、あと何冊という数を示したことで、本を借りる回数が増えた。 ・ビブリオバトル(11月)に向けて、いかに本を魅力的に紹介できるかを考え本番に臨む生徒が多かった。また、ビブリオバトル後の感想では、「他の人のおすすめの本を読みたい。」「友達におすすめの本を紹介することができ、もっといろいろな本を読みたいと思った。」という生徒も多く、読書旬間を楽しむ生徒が多かった。 | | |
| ◎反省 | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・保護者の方が借りられるような呼びかけや時間の確保などの工夫が必要だった。 ・保護者への本の貸し出しに関する情報を発信する必要があった。 ・生徒に目標冊数の意識をもっとさせるべきだった。 | | |
| 3. 今後の取り組みについて | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・全校生徒、職員で行っているビブリオバトルを保護者の方も参加できるようにしていきたい。 ・本を借りる時間の確保をこれからも続けていきたい。 | | |
| 4. 要望・その他 | | |
| <p>助成金をいただくことができ、たくさんの図書を購入することができました。また、家庭での読書状況を把握し、啓発にもつながったのではないかと思います。ありがとうございました。</p> | | |

ふれあい読書研究会活動報告書

| |
|---|
| 単位 PTA 名 (天草市立倉岳中学校) 児童生徒数 (71) 人 |
| 1. 予算執行状況 (収入・支出) |
| (収入) 県 P 50,000 円 (支出) 本代、図書ラベル代 5,000 円 <div style="text-align: right; margin-top: 5px;">※詳細については別紙資料添付</div> |
| 2. 活動内容・成果・反省 |
| ◎活動内容 <ul style="list-style-type: none"> ・朝の一斉読書・読書ノートを活用 ・地域ボランティアによる毎月の読み聞かせの実施 ・図書室内外の掲示の工夫 ・読書推進のための取り組み (ポップ製作・読書標語コンクール・おみくじ図書等) |
| ◎成果 <ul style="list-style-type: none"> ・様々な取り組みを通して、生徒の読書への関心も高まってきている。特に、生徒による本の紹介や読書標語コンクールの後は図書室へ足を運ぶ生徒が多くみられた。また、地域ボランティアによる読み聞かせは生徒たちの楽しみの一つになっている。 ・図書室の掲示に工夫をすることで、行くと必ず変化がある図書室を実現することができた。毎日入室する生徒も楽しむ様子が見られた。 |
| ◎反省 <ul style="list-style-type: none"> ・朝の読書の時間を設定しているが、流動的であるため、読書の時間として定着させることができなかった。 ・生徒の読書傾向がライトノベルや漫画などに偏っており、活字の多いものは避ける様子が見られた。 |
| 3. 今後の取り組みについて <ul style="list-style-type: none"> ・次年度は職員に共通理解を図り、朝読書を全員で行うものとして固定できるような方法を検討したい。 ・読書月間の取り組みとして指定図書を設けるなど、幅広いジャンルの本と出会える機会を設けたい。また、読書ノートを活用して読書傾向を把握させるなど、自分の読書を振り返る機会の設定にも努めたい。 |
| 4. 要望・その他 <ul style="list-style-type: none"> ・50,000 の予算で生徒の読みたい本はもちろん、授業で活用できる本も購入することができました。大切に使用させていただきます。 今後も図書室の充実、生徒の読書活動の推進に努めていきます。 |

ふれあい読書研究会活動報告書

令和元 年度

| | | |
|--|--|-----------------|
| 単位PTA名 (亀川小学校 PTA) | | 児童生徒数 (397) 人 |
| 1. 予算執行状況 (収入・支出) | | |
| (収入) 県P 50,000 円 単P その他 (ふれあい読書補助金) | (支出) 図書 50,000 円 | |
| 2. 活動内容・成果・反省 | | |
| ◎活動内容 PTAを主体とした活動 (1) おはなし会等の読みきかせ (2) ホームメディアデーの実施 (3) 親子音読の実施 (4) おやじの会、工業高校生の読みきかせ | 亀川小読書月間の取組み (1) 図書委員による新刊紹介、読みきかせ。 (2) 読書スタンプラリー (3) 先生方によるお楽しみ読みきかせ。 | |
| ◎成果 | 読書を通して親と子、地域ボランティアと小学生、高校生と小学生の交流ができた。 | |
| ◎反省 | 月の読書量が0(ゼロ)を減らすように 本が身近にあり、読書が習慣となるような工夫をしていきたい | |
| 3. 今後の取り組みについて | | |
| 中間報告で好評だった高校生による読みきかせや招待給食など これからも続けていきたい。また、全体の読書量が増えるような新しい 取り組みも考えて実施したい。 | | |
| 4. 要望・その他 | | |
| ふれあい読書補助金 ありがとうございます。 | | |

ふれあい読書研究会活動報告書

令和元年度

| | | | |
|--|----------------------------|----------------|--|
| 単位PTA名 (天草市立牛深東中学校) | | 児童生徒数 (76) 人 | |
| 1. 予算執行状況 (収入・支出) | | | |
| (収入) 県P 50,000円 | (支出) 書籍代(読み聞かせ用絵本) 40,000円 | | |
| | 交流会費用 (材料代) 10,000円 | | |
| 2. 活動内容・成果・反省 | | | |
| ◎活動内容及び成果 | | | |
| (1) 朝の読み聞かせ活動 | | | |
| <p>本校では、地域の読み聞かせボランティア (牛深図書館しろやま文庫) のご協力により、朝の読み聞かせ活動に取り組んでいる。生徒は、この読み聞かせの時間を楽しみにしており、毎回集中して聞き入っている。</p> <p>また、昨年度より「親父による読み聞かせ」にも取り組んでおり、今年度は3名の父親が参加している。</p> | | | |
| (2) 生徒によるV・S (ボランティア・サービス) 活動 | | | |
| <p>本校は青少年赤十字に加盟しており、生徒会によるボランティア活動も積極的に取り組んでいる。活動の一部として、生徒有志による読み聞かせ活動にも取り組むことができた。これは、近隣の小学校・保育園に出向き、絵本の読み聞かせや出し物を披露して、子どもたちに楽しんでもらうことを目的としている。小学校や保育園の協力もあり、短い時間であったがとても好評であった。</p> | | | |
| (3) 読み聞かせボランティアとPTA、地域の連携による学校行事への協力 | | | |
| <p>昨年度より本校の「校内ロードレース大会」において、昼食の炊き出しを読み聞かせボランティアの方々が中心となって行っていた。今年度は11月24日(日)に予定していたが、は悪天候のためロードレース大会自体は延期となってしまった。しかし、地元振興会より一部資金援助をいただき、地元婦人会と読み聞かせのメンバーで、前日の夜から準備を行っていたため、当日は午前中授業参観を行い、昼食会を実施した。当日はPTAの協力も加わりおいしい豚汁とおにぎりをいただくことができた。豚汁には地元の特産品である「雑節(サバ節)」が使用されており、生徒はとても楽しみにしていた。</p> <p>この取組により、読み聞かせボランティアの方々に対する感謝の気持ちが一層深まり、読み聞かせ活動に対する生徒の関心もより高まって来た。</p> | | | |
| ◎反省 | | | |
| <p>今年度の全国学力・学習状況調査の結果より、本校生徒の読書量は大変少ないことがわかる。約40%の生徒が平日全く読書をしないと回答している。</p> <p>一方で読み聞かせに対する関心は高まりつつある。技術・家庭科の授業では、3年生が保育園実習に行った際、男女を問わず多くの生徒が絵本の読み聞かせを行った。</p> | | | |
| 3. 今後の取り組みについて | | | |
| <p>今後、読み聞かせを自分でも行ってみたいという生徒が、さらに増えていくことを期待している。生徒の本との出会いを大切にし、読書の面白さを伝える「読み聞かせ」の活動は今後も継続しながら、生徒が読んでみたいと思える本の紹介に努めていきたい。</p> | | | |
| 4. 要望・その他 | | | |
| <p>今回「ふれあい読書研究会活動」の指定を受け、助成金をいただけたことは本校の読書活動推進において、大変ありがたいことであった。</p> <p>本校ならではの取組をこれからも継続し、地域と一体になり読書活動を推進していきたい。</p> | | | |

ふれあい読書研究会活動報告書

令和元年度

| | |
|--|-----------------|
| 単位PTA名 (本渡北小学校) | 児童生徒数 (767) 人 |
| 1. 予算執行状況 (収入・支出) | |
| (収入) 県P 50.000円 | (支出) 50.000円 |
| 2. 活動内容・成果・反省 | |
| ◎活動内容 | |
| (1) 読み聞かせの活動 | |
| ア: 朝の読み聞かせ イ: 昼の読み聞かせ ウ: 高校生による読み聞かせ | |
| (2) 中央図書館との連携 | |
| ア: 巡回講座 イ: 図書館からの定期的な配本 | |
| (3) 読書活動の推進、環境づくり | |
| ア 図書委員会の活動 | |
| ○読書祭り ○貸し出しクラスマッチ (年3回) ○年度末多読賞表彰 | |
| イ 環境整備 | |
| ○新聞の活用 ○掲示物の工夫 ○毎月の貸し出し冊数の掲示 | |
| ◎成果 | |
| ・朝と昼の読み聞かせや高校生の読み聞かせなど、たくさんの読み聞かせに触れることができ、児童はとても喜んでおり読み聞かせの時間を楽しみにしている。 | |
| ・市立図書館との連携を図ることにより、より多くの本に親しんだり、本の楽しみ方を増やしたりすることができている。 | |
| ・図書委員会の活動充実や催し物の開催、環境整備等で、学校の図書室が楽しさであふれており、子供たちも喜んでいる。 | |
| ◎反省 | |
| ・市立図書館からの配本の管理を徹底する。 | |
| ・児童の全体的な貸出冊数は伸びているが個人差が大きい。貸出冊数が少ない児童への働きかけを工夫する。 | |
| 3. 今後の取り組みについて | |
| (1) 読み聞かせについてのアンケート実施 | |
| (2) 読み聞かせボランティアの方々への感謝 | |
| ・招待給食で一緒にご飯を食べ、お礼状を渡す | |
| (3) 学校職員の読み聞かせの実施 | |
| (4) 読み聞かせボランティアの方の座談会・ティータイムを設定 | |
| (5) 図書委員会の活動充実 | |
| ・しおりのデザインコンテスト (入賞者のデザインでしおり作成) | |
| ・イラスト大会とのコラボもできるのでは? | |
| 4. 要望・その他 | |
| ・児童数に対して図書室の蔵書冊数も少ないので、できるだけ蔵書を増やしたい。 | |

ふれあい読書研究会活動報告書

令和元年度

| | | | | |
|---|-----------------|-----------------|-----------------------|-------------------|
| 単位PTA名 (八代市立日奈久小学校) | | 児童生徒数 (66) 人 | | |
| 1. 予算執行状況 (収入・支出) | | | | |
| (収入) | 県P 単P その他 | 50,000円 270円 | (支出) 本代 図書室飾り付け材料代 | 40,370円 9,900円 |
| 2. 活動内容・成果・反省 | | | | |
| ◎活動内容 | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ○各学年のPTA会員や婦人会の方々、教職員による朝の読み聞かせを行い、本に親しみ、本を通してふれあう機会を設定した。 ○昼休みにPTA母親・図書委員会によるお話会を実施し、紙芝居によりお話に親しむ活動を実施した。 ○季節に応じた図書室の飾り付けを行い、本を読む時間を楽しく過ごせるように工夫した。 ○家族ふれあい読書を実施し、家庭でともに本を読んだり、読み聞かせをしたりする楽しさにふれる機会を設定した。 | | | | |
| ◎成果 | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ○「ふれあい読書研究会」の研究補助費により、図書や紙芝居を購入したことで、読み聞かせやお話会が充実した。 ○図書室の飾りへの子供達の関心が高まり、季節による変化を楽しみにする姿が見られた。 ○家族ふれあい読書により、読み聞かせだけでなく、ともに読書をして過ごす、交互に読むなど、子供の年齢に応じたふれあい方に親しむことができた。 ○読み聞かせの感想発表が充実したことにより、本を通して読み手と聞き手がふれあうことに加えて、その本に寄せる思いを共有することにつながった。 | | | | |
| ◎反省 | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ○年間を通じて、早い時期から飾り付けを行いたかった。 ○もっと多くの保護者の参加が得られるよう、担当部会以外のPTA会員への働きかけを工夫したい。 | | | | |
| 3. 今後の取り組みについて | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ○今後も読み聞かせを続けていくことで、子供達とふれあう機会を増やしていきたい。 ○飾り付けを更に充実させ、図書室で本を読むことを楽しみにする子供達を増やしていきたい。 | | | | |
| 4. 要望・その他 | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ○ふれあい読書研究会の委嘱を受けられる学校を増やすために、一校あたりの研究補助費を減らしてみてもどうか。 ○ふれあい読書研究会の研究補助費は、たいへんありがたかった。今後とも読書を通じた心豊かな活動の創出に努めていきたい。 | | | | |

ふれあい読書研究会活動報告書

31 年度

| | | | |
|---|---|-----------------|--|
| 単位PTA名 (八代市立 代陽小学校PTA) | | 児童生徒数 (446) 人 | |
| 1. 予算執行状況 (収入・支出) | | | |
| (収入) | 県P 50000 単P 40000 その他 | (支出) | 図書室へ贈本(大型2冊他6冊)30000 図書室美化整備費 12000 おはなし会準備費 23000 紙芝居用ケース(購入予定)10000 読み聞かせ(年8回)経費 15000 |
| 2. 活動内容・成果・反省 | | | |
| ◎活動内容 ○PTAによる朝の読み聞かせ(年8回)行い、親子共々本に親しみ触れ合う機会を設けた。 ○今年度は、保健体育委員会と合同で、親子で読み聞かせ&料理教室を行い、料理教室のメニューにちなんだ本を選び読み聞かせを実施した。 ○12月にクリスマスおはなし会を実施。エプロンシアター、大型絵本の朗読、ブラックシアターを行い、約240名の児童が参加してくれた。 ○図書室の美化整備の一環で、デスクマットや植木を贈呈した。 ○児童のリクエストのあった本を贈本した。 | | | |
| ◎成果 ○朝の読み聞かせは児童にも定着しており、楽しみに待っていてくれる。本に興味を持ち、一緒に参加してくれる児童もいる。 ○読み聞かせ&料理教室では食育も絡めた本を紹介し、親子参加だったことで本に親しむ機会を提供できたと思っている。 ○図書室の美化や、リクエストされた本や大型絵本を贈書したことにより、より明るく読書に適した楽しい環境づくりができたと思う。 | | | |
| ◎反省 ○おはなし会実施に協力してくれる保護者が増えた。今後も取り組みを広く周知し、引き続き読み聞かせを行える環境を維持していきたい。 | | | |
| 3. 今後の取り組みについて | | | |
| ○今後も保護者向けに図書だよりを発行し、オススメの本や親子読書の推奨などを定期的に発信していきたい。 ○図書室の紙芝居など古くから使われているものについてケースの更新など、今後も環境整備に努めていきたい。 | | | |
| 4. 要望・その他 | | | |
| ○予算は有効に活用させていただきました。 | | | |

ふれあい読書研究会活動報告書

2019年度

単位PTA名 (八代第一中学校PTA 一中図書ボランティアサークル「ひこいち」)
児童生徒数 (668) 人

1. 予算執行状況 (収入・支出)

| | |
|-----------------|--------------------------------------|
| (収入) 県P 50,000円 | (支出) 図書購入費…34,194円 |
| 単P 30,000円 | 本棚購入費…14,520円 |
| その他 | (内訳: フリーラック x 3=6,840円、マガジラック7,680円) |
| | 合計48,714円 |

2. 活動内容・成果・反省

◎ 活動内容

平成17年発足以来、毎年1~2回の自習時間を利用した、『朝の読み聞かせ』を卒業生保護者と募集した現保護者で活動している。(1年9回、2年3回、3年0回→年間11回)

《ふれあい読書研究会の活動》

前回2016年、幼稚園児への読み聞かせ交流を実施した事を受け、今回は我が第一中学校生徒と代陽小学校児童との読み聞かせを通し、心と心のふれあいの交流を目的とし実施した。

実施日: 11月27日(水) 13:00~13:50

一中・代陽小共に日程調整が困難だったが、先生方のご協力(打ち合わせ)もあり昼休み時間に小学校側に訪問と決定。

☆ 交流会の流れ ☆

- ・ 事前に中学校側に、読んであげたい絵本2冊程を選んで(各5分)生徒が練習。
- ・ 給食終わりすぐ集合、中学生が徒歩で小学校に 訪問。中学生11名、小学3年生2クラス69名が参加。
- ・ 2教室に中学生が分かれて入り、時間が短い為、5~6班に分かれ読み聞かせ開始。各担任、図書担当先生方は勿論、一中ボランティアひこいちの会員6名も和やかに見守った。(ひこいちボランティアも八代の昔話の紙芝居を実施)
- ・ 読み聞かせ終了後、お互いに感想やお礼の挨拶を交わした。後日、小学生からもしっかりした文章の感想文が届き生徒達に見せて頂いた。中学生からも感想文を書いてもらった。
- ・ 小学生はすぐ授業へ。中学生は、別室にて『ボランティア活動証明書』を授与され充実した表情だった。

◎ 成果

中学生は小学生に読み聞かせに行くのは初めて、大丈夫かな~と心配顔なところから緊張感が走っていて、そわそわしながら訪問。小学生は、中学生のお兄さんお姉さん達って、身近ではない子も多いからか、ちょっと怖々した緊張感があった。挨拶・自己紹介し、読み聞かせを始めると、5~6人の子達がお姉さん達の持つ絵本を身を乗り出して食い入るようにしながらも、静かに聞いて絵本の世界に入りこんでいました。先生はうちのクラスは元気はいいが読み聞かせは好きと聞いてたが、それ以上の食い入り様に驚きました。また、八代昔話「ひこいちのとんちぶくろ」紙芝居も、よくとんちで解決する彦一にすかつとした等感想も多く、今はかえって昔話が新鮮に感じている世代なのかと思わされた。

昼休みの正味20分程の短い時間の中、小中学校の先生方やひこいちボランティアサークルの方々のご協力のお陰もあり、みんなの笑顔が絶えず、「また絵本読みに来てね~!」の声が響いた、充実したところ温まる世代間交流となった。

誰かに絵本を読んでもらった楽しい思い出、誰かにドキドキしながら読んであげた心温まる思い出、それを静かに見守る平和な時間(親子や親子以外でも)がずっとずっと続くこと、続けることが一人一人の人生に一瞬でも幸せな時間となり、そう感じる人が増えるとさらにいいなあ、と願います。

◎反省

なかなか相手校等見つからず、決まっても学校同志の都合の良い日程が取れず、やっと昼休みになら出来ます、となったが、3年生は受験前の期末試験の合間な為、参加は少ないかと思いきや、一番参加が多かったのが嬉しいが申し訳なかった。

また、図書委員と希望者として募集したが、もっと多くの生徒にも参加できると良かったと思った。

小学校側も参加する学年を考えられ、各クラスで時間のロスのないように移動せずに済むよう考えて頂き有り難かった。

ひこいち会員の方々も仕事の合間に駆けつけて頂き、まだ大したお礼をしていないので、何かしら感謝の意を表したいと考えています。

3. 今後の取り組みについて

今回、ふれあい読書研究会に一中が選ばれたことにより、すぐ隣にありながらも何となく遠い存在(!?)にあった代陽小に読み聞かせに赴くことが出来、感謝しかありません。卒業生もいるため懐かしく思う子も、初めて行く子も新鮮だったようでした。

今後も出来れば、中学生側が読み聞かせに行くボランティア経験や、同じ中学生同志、幼稚園児、保育園児、地域の高齢者の施設でもいいので、自分で読み聞かせをするという体験をして欲しい! 子ども達がいつか家庭を持って自分の子どもに読み聞かせをしてあげられるような、心を育てることに気付く大人、親に、生まれ育った八代で、いつかなって欲しい!!
そういう気持ちを忘れず、八代の名も無いおばさんおじさんとしてちょっとずつ進んで行こうと思っています。

4. 要望・その他

この度は、報告会で同じ読み聞かせを頑張っている仲間・同志にお会い出来、とても良い刺激になり志気が高まりました。私達の環境の方が良いのに、もっと目を開けて視野を広め頑張らないとも思いました。

今回の活動費もひこいち会員の方々や一中の図書の先生方とも相談し、本校の子どもたちの読みたい本、読ませてあげたい本、受験・英検・漢検に使える本、昼休みによく来る子達とちょっと遊べる本と、入りきれない本の収納用の本棚を購入させて頂きました。心より感謝申し上げます、ありがとうございました。

ふれあい読書研究会活動報告書

令和元年度

| | |
|---|-------------|
| 単位PTA名（ 人吉市立人吉西小学校 ） | 児童生徒数（291）人 |
| 1. 予算執行状況（収入・支出） | |
| （収入） 県P 50,000円 単P 0円 その他 | （支出）50,000円 |
| 2. 活動内容・成果・反省 | |
| <p>◎活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアの「読み聞かせの会」のメンバー「Y-O-N-D-Eの会」を募り、年間8回の読み聞かせを行った。 ・「PTAおすすめ100選」の取組では、一年間に、各学年に「おすすめ100選」として、PTAが選んだ本を読むように進めた。2月には、学年毎の達成者を表彰した。今年度の達成者は、29名だった。 ・親子読書デーの取組として、道徳の教材である、「熊本の心」や「つなぐ」を持ち帰らせ、保護者とともに読み、感想を書く活動を行った。 ・図書委員会の取組としては、10月の読書週間に、図書委員会の児童が、聞かせたい本を選び、休みに20分間、図書室で読み聞かせを行った。また、各クラスの子ども達に「おすすめの本」を選んでもらい、おすすめのところ等、内容について文章を書いてもらい、お昼の給食の放送の時に、発表をしてもらった。 | |
| <p>◎成果</p> <p>成果としては、子ども達が、「読み聞かせ」の日を楽しみに待っており、会員の方が読むときには、一言もしゃべらずとても真剣に聞き、読み聞かせで出会った本に興味を持って、図書館からその本を借りて読む子ども達もいた。</p> <p>おすすめ100選は、達成しようとたくさんの児童が本を読んできた。最終的に達成者は29名だったが、もう少しで達成できた児童もたくさんいた。</p> <p>親子読書の感想を見ると、読んだ保護者の中には、「初めて知ったことがたくさんあった。」とか「親子で読む時間ができてよかった。」などの感想が多く見られた。</p> <p>今回、ふれあい読書助成金を、「おすすめ100選の本」で絶版になった本の入れ替えのために使わせていただき、全部で34冊の本を購入することができた。来年度から使うことになるが、子供達は楽しみにしているようだ。</p> | |
| <p>◎反省</p> <p>課題としては、読み聞かせのメンバー数がなかなか増えず、急なキャンセルが入ったときなどに担当がカバーしなければならないことである。もっと活動しやすい環境づくりをしたいと思っています。</p> <p>また、PTAおすすめ100選の本で、絶版になって傷んできているものがあり、購入する費用がなかなか確保しにくい言うことである。</p> | |
| 3. 今後の取り組みについて | |
| <ul style="list-style-type: none"> ○「Y-O-N-D-Eの会」のメンバーを募る際に、内容についてわかりやすく説明する機会を設けるなどして、メンバーを増やしたい。 ○PTAおすすめ100選の本の入れ替えのための費用を、今後は、PTAでバザー等をして、購入費用に充てていきたい。 | |
| 4. 要望・その他 | |
| <ul style="list-style-type: none"> ○今回の助成金は本当にありがたかった。おすすめ100選の本の入れ替えに使わせていただいたが、まだまだ、入れ替えたい本があるので、できれば、助成金をもっと増やしていただければ幸いである。 | |

ふれあい読書研究会活動報告書

令和元年度

| | |
|--|-----------------|
| 単位PTA名 (山江村立万江小学校PTA) | 児童生徒数 (36) 人 |
| 1. 予算執行状況 (収入・支出) | |
| (収入) 県P 50,000円 単P その他 | (支出) 本代 50,000円 |
| 2. 活動内容・成果・反省 | |
| ◎活動内容 (1) ハートブックデーの取組 (2) 家庭教育部による読み聞かせの取組 (3) 地域ボランティア団体「山江村読み聞かせの会おひさま」による読み聞かせ (4) 図書委員会(児童会)による読書啓発活動の実施 | |
| ◎成果 (1) 金曜日に図書室から必読書を借りて、土日に親子で読書に親しむ習慣が定着してきた。一覧表を貼ったカードを作成し、保護者からのサインをもらうようにしているので、保護者への啓発にもつながっている。 (2) 事前に読み聞かせのための図書を選び、各クラスで読み聞かせを行った。子どもたちは身近な家族が読み聞かせをするため、とてもうれしそうに聞いていた。また、複数の保護者で1冊の本を役割分担して読むグループもあり、保護者の親睦も深められた。 (3) プレゼンテーションソフトを使い、絵本を拡大提示して複数の配役で読み聞かせを行われるので、子どもたちも食い入るように引きつけられ、毎回好評だった。読み聞かせに用いる絵本も、季節や学校の行事等に関わる内容を選んでいただき、より子どもたちの興味を引きつけるものとなっている。 (4) 毎月1回図書委員会による読み聞かせを実施しており、特に低学年の児童が楽しみに参加した。また、10月の「読書まつり」期間には、読書量によるスタンプラリーや宝探しなど児童が企画した楽しいイベントがあり、図書室へ通う児童が増え、貸出数も増加した。 | |
| ◎反省 ・ハートブックデーの取組は定着してきたが、テレビやゲーム、携帯電話使用時間の短縮にはまだ結びついていない。 ・読み聞かせや図書委員会の取組により、読書への興味関心は高まっているが、貸出冊数に個人差があり、学年に応じた読み応えのある図書を選んで読む児童は少ない。 | |
| 3. 今後の取り組みについて | |
| ・図書委員会を中心とした児童の自主的な活動を促し、さらに活性化させる。 ・購入した新刊図書や大型絵本を活用し、児童と保護者がともに読書を楽しめるような環境整備を行っていきたい。 | |
| 4. 要望・その他 | |
| ・今回購入した大型絵本は単価が大きいためなかなか購入する機会がなかったが、PTAが読書活動を推進するうえで、貴重な財源となった。 ・ふれあい読書研究会委嘱式や中間発表会が平日開催で、保護者の参加が難しかった。土日開催にしていただくとありがたい。 | |

ふれあい読書研究会

令和2年2月28日発行

熊本県PTA連合会

| | | | |
|-----------|---|----|----|
| 会 | 長 | 村崎 | 一英 |
| 家庭教育担当副会長 | | 児玉 | 裕美 |
| 家庭教育委員長 | | 眞田 | 洋子 |